

素敵な人生 素敵なパートナー

「知ってください」



男女共同参画
推進懇話会委員
平山 誠子

11年前、離婚調停をした時、「あなたにも悪いところがあるから殴られるのよ。そんなことぐらい我慢しなさい。」と年配の女性の調査員に諭され、女性であってもそのような考えを持つのかと悲しく思い、「あなたは他人に殴られたことがありますか？」と返したことがあります。ひるまれてはいましたが…。その2年後にDV防止法(配偶者暴力防止法)が施行され、家庭内の暴力は犯罪なのだと認められ、これでたくさんの苦しんでいる女性が救われると思ったものです。それでも、内閣府男女共同参画局が平成20年に行なった「男女間における暴力に関する調査」によると、5年以内に配偶者から何らかの被害(暴力、暴言、脅迫、精神的な嫌がらせなど)を受けた結婚経験者の割合は、女性が13.6%、男性が8.5%となっています。男性も被害を受けていることは認識すべき点ですが、やはり女性は被害者となりやすい現実があります。

相変わらず女性を見下し、物扱いするような男性が多いと感じてしまいます。友人、知人の半数近くも例外ではなく、自分を抑えきれない子どもみたいで身勝手な男性たちの被害者となる女性の多さを実感します。

こういった加害者は、自分を正当化するために理由を被害者に転嫁したり、暴力をたいしたことないと思われたい、犯罪であるという意識が低い、などの傾向があるそうです。

どうか知ってください。配偶者などに対する殴る・蹴るなどの行為はもちろんですが、脅す・どなる・監視する・無視する・「誰のおかげで生活できるんだ」などと暴言を吐く、といった行為も「暴力」であり、犯罪です。

現在つらい思いをされている人や、苦しんでこられた人たちの痛み。そして子どもたちに与える影響も計り知れません。

だからこそこの先、男女共同参画の意識が広まり、お互いを尊重し支えあえる社会が来ることを切に望みます。

こうし歴史発見!

第29回

合志三十三カ所観音

9月のシルバークウイク中、人吉ではお彼岸の相良三十三観音巡りがにぎわったそうですが、実は合志にも三十三観音巡りがあるのをご存知ですか？合志・菊池の人々の崇敬高かった鞍岳にある観音さまをはじめとして(一番札所)、現菊池市七城町上橋田の観音さまで(三十三番札所)、旧合志郡内の33カ所の観音さまを巡るものです。

旧町村別ではそれぞれ合志町9、西合志町1、旭志村7、泗水町5、七城町2、大津町6、菊陽町3カ所となっており、合志市内の札所は次のとおりです。

二十番 添木観音(上古閑)
二十一番 竹迫観音(上町)
二十二番 油古閑観音(油古閑)
二十三番 二子観音(二子)
二十四番 乙丸観音(乙丸)

二十五番 長福寺観音(上庄)
二十六番 清寿院観音(上庄)
二十七番 中林観音(中林)
二十八番 後川辺観音(後川辺)
二十九番 徳蓮寺観音(江良)

各札所には、村名や地区名をうたい込んだご詠歌、仏の信仰心を和歌にしたものがあります。また多くは聖観音ですが、馬頭観音(竹迫観音など)や十一面観音(二子観音など)、子安観音(後川辺観音)、千手観音(徳蓮寺観音)もあります。

観音さまは、人々を救うため33の姿に変身されると観音経の中で説かれており、そこから全国に33カ所の観音を巡る三十三観音巡りが生まれました。

なお、合志市内の観音さまの建立の時代はほとんど分かっていませんが、江戸時代にはすでに合志三十三カ所観音は定まっていたようです。

ちなみに菊池の方にも菊池三十三観音札所があるそうです。



二十五番所
長福寺観音



二十六番所
清寿院観音

学校紹介

～西合志南小～

平成21年11月2日現在

児童数……652人 職員数……34人
校長……小森 稔



正門から校舎を望む

校訓

「明るく かしこく たくましく」

学校教育目標

「明るく かしこく たくましい
感性豊かな児童を育成する」

「徳・知・体」の側面から、子どもたちの生きる力の育成に向けて、全校を挙げて取り組んでいます。

かがやきタイム

コミュニケーション力が重視される昨今です。本校では昨年度、国語科で「読み・書き」力の育成に取り組んできました。今年は、さらに国語科を中心にしながら「伝え合う力」を育むために、全職員で取り組んでいます。特に毎週金曜日、朝自習「かがやきタイム」では、それぞれの学級で音読・群読・読解力向上、短作文などに取り組んでいます。



熱心に取り組む児童

チャレンジランキング

今月から毎月1回、チャレンジランキング大会を開催しています。これは、1学期のスポーツテストで、「走」「跳」「投」の落ち込みがあったことを受けて、日ごろから少しでも体力をつけられるようにと、体育委員会が計画して行なっているものです。第1回目は、10月21日の昼休みに、たくさん子どもたちが運動場に集まり、「ピンポン玉投げ」「靴飛ばし」などの中から参加したい種目を選び「技」を競いました。大会は盛況でした。



靴飛ばし大会

西南ふるさと学寮

この取り組みはPTA主催で、5・6年生の希望者が公民館に宿泊し、そこから通学するものです。11回目を迎える今年も上須屋学習センターと西須屋団地集会所を借用して、10月4日～7日の3泊4日で実施しました。共同での食事作り、地域の人の協力による「もらい風呂」など、有意義な活動は平成18年度に日本PTA全国協議会から表彰を受けました。



みんなでご飯作ったよ!

南ヶ丘小学校前(武蔵野台)に多機能施設がオープン!

合志市社会福祉協議会
南ヶ丘福祉支援センター

ひかり

- 介護保険適用の「デイサービス」
- 夜8時までの「学童保育(小学3年生まで)」
- 病気のお子さんを預かる「病児病後児保育」

社会福祉協議会だからできる、小規模ながらも多機能な施設を開設しました。年齢を問わず地域のだれもが集える「ふれあいサロン活動」やボランティアの養成など、市民のための福祉サービスを提供します。

近くにお越しの際は、ぜひご見学ください。また、各サービスの利用者を募集しています。詳しくはお気軽にお尋ねください。

●問い合わせ先 合志市社会福祉協議会
南ヶ丘福祉支援センターひかり
☎288-2240



「この子らを世の光に」

この言葉は、戦後間もなく無に等しかった知的障がいをもつ子どもたちの福祉を、信念と実践によって形にし、知的障がい者福祉の父と呼ばれた糸賀一雄さんの信条です。

「一人ひとりのかけがえのない輝きが、より光輝くようお手伝いし、そして地域の多くの人とともにその光を支える地域の拠点施設でありたい…」そういう願いから南ヶ丘福祉支援センター「ひかり」と名付けました。

